

越谷都市計画道路 3・3・3 浦和野田線（元荒川工区）  
第 3 回オープンハウス型説明会開催結果について

1 開催日時、場所、参加者

日にち	実開催時間	対象地域	会場	参加者
令和 8 年 2 月 13 日（金）	18:15~20:50	北越谷地区	北越谷地区 センター	26 名
令和 8 年 2 月 14 日（土）	8:45~11:45			41 名
令和 8 年 2 月 15 日（日）	8:40~12:00	荻島地区、 神明町 2 丁目	荻島地区 センター	36 名
	13:10~16:30			29 名

合計 132 名

参考：第 1 回説明会 合計 169 名

第 2 回説明会 合計 138 名

2 アンケートの受付等

今回（第 3 回）では、前回（第 2 回）の御意見を踏まえて再検討した「出津橋周辺の横断方法」「生活環境（騒音等）対策のうち騒音対策」について展示を行い、以下のとおり御意見をいただきました。

○ アンケート受付数 79 件

\* このほか会場において多くの御意見をいただきました。

3 御意見の概要（抜粋）

いただいた御意見から主な意見を抜粋及び一部要約したものです。全ての御意見を御覧になりたい場合は、「御意見・御質問一覧」を御確認ください。

< 1 出津橋周辺の横断手法 >

- 案 6 に関する意見
  - 嵩上げ案はよいと思うが、スロープの線形を直線か L 字にした方が通行しやすい。
  - 車イス、高齢者等交通弱者には勾配がきつく距離も長くなり厳しいため、改善を求める。
  - 歩道橋もよいが、毎日利用することを考えると案 6 がよいと感じた。
  - 嵩上げすると低い方に水が流れる。北越谷地区は水が溜まりやすいため、道路の排水設備を徹底してほしい。
  
- その他横断手法に関する意見
  - 出津橋を 2 橋架ける案（案 4）は、人の流れを分散させ、出津橋の混雑を緩和させる案と考えている。
  - どこかで妥協点を見つけなければ前に進めない気がする。多少の不便さは受け

入れられる範囲なら仕方ない。

- 朝夕のピーク時や文教大学生が多い時間は、大間野南荻島線や出津橋付近の信号待ちする車両が多くなりそう。

## < 2 生活環境対策（騒音） >

- No. 3 も他の地点と同様に遮音壁を設置してほしい。（同じ北越谷地区内で対策方法に差をつけないでほしい）
- 出津橋周辺の横断手法で提示された案 6 のように道路が嵩上げされた場合の騒音予測結果が知りたい。
- 騒音対策として効果の高い対策を行ってほしいので、歩車道境界に高さ 2 m の遮音壁を設置してほしい。
- 官民境界に高さ 3 m の遮音壁を設置する案は、住宅のすぐ横にグレーの遮音壁でプライバシーに配慮しつつ、見通しを確保するため接道箇所を透明板としている点はよいと思った。
- 歩車道境界に遮音壁を設置する場合であっても上半分が透明ならば、歩行者等を視認しやすくしてほしいと感じた。
- 「騒音体感」の 3 パターンは、交通量、特に大型トラックの通過の有無が大きく異なっており、参考にならなかった。

## < 3 越谷流山線 >

- 浦和野田線と越谷流山線との交差点の北側の交差点について、信号を撤去するのは反対である。小学生を含め出津地区の人間にとって必要な信号交差点である。

## < 4 その他 >

- 自宅前に信号機が設置されると、停車する車両の排気ガスの影響を受けるのではないかと心配である。
- 案 6 のように道路を嵩上げた場合、近隣の家屋への振動が増えないか。
- 北越谷地内から浦和野田線に車が出入り可能な交差点が 1 箇所しかないため、大間野南荻島線との交差点が大変混雑すると考えられる。東武スカイツリーライン下の 1 本西側と北越谷小学校の東側の 2 箇所は、車の通行を可能にして大間野南荻島線との交差点の混雑を少しでも緩和してほしい。
- 排ガス対策として、どのような樹種を、どの程度の範囲で整備するのか。
- 出津橋付近において、緊急車両を除き、生活道路への車両の流入流出はしてほしいくない。